

## 完全無農薬の観賞バラ園の開設とバラの花弁を使った商品開発を支援

### 長谷川造園 株式会社

代表者名	長谷川 範彦	所在地	坂井市
業種	造園工事業		
事業内容	造園工事、施設の維持管理業、無農薬野菜の栽培・販売		

#### 事業を活用した経緯等

同社は昭和50年から造園工事を中心に事業を営んできたが、無農薬野菜の栽培やバラ園の整備に関わっていく中で、完全無農薬によるバラの栽培が可能なることを知った。一般にバラは、病害虫に弱く栽培には多量の農薬を使用するため、観賞用として用いられることが殆どだったが、完全無農薬栽培のバラであれば、食品や化粧品などの原料としての用途が広がると考え、完全無農薬のバラ園の開設とそのバラを原料とした商品開発に本事業を利用した。



食用のバラ

#### 活用内容

残留農薬不検出の証明を受けた完全無農薬栽培のバラ園を開園し、イベント時には200名の来場者がバラの花摘み体験を楽しんだ。また、バラの花弁をパウダーに精製し、ソフトクリームやジャムなどを試作。今後も様々な用途開発を予定している。

## 卸から製造への新展開 短納期対応を目的としためっき・塗装用治具の内製化を支援

### 株式会社 福井ツムラ

代表者名	津村 弘也	所在地	鯖江市
業種	化学製品卸売業		
事業内容	めっき・塗装加工業者向け各種工業薬品・塗料・機械設備等の販売		

#### 事業を活用した経緯等

同社では、各種工業薬品・塗料、機械設備のほか、めっき・塗装用治具も取り扱っていたが、県内には治具の試作から製造までを一貫で行っている業者がなかったため、従来は県外の専門業者に依頼しており、試作の依頼から量産治具の納品までにかかなりの期間を要していた。その影響で顧客を失うケースもあり、短納期対応が課題となっていた。そこで、本事業を利用し治具製作の内製化に踏み出した。



治具製作用の機械設備 めっき用の治具

#### 活用内容

工作、組み立て、コーティング等、治具製作に必要な機械設備を調査・選定し、設備を導入した。設備メーカーの指導のもと、試作を実施したが、特に不具合もなく、量産化への目途をつけることができた。今後、支援センターを含めた支援チームによるフォローを受けながら、計画達成に向け事業を進める。